

Eva little

Eva little 超音波式加湿器 取扱説明書

この度は、弊社商品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みの上、大切に保管して下さい。



Stadler Form®

保証書

商品名	Eva little 超音波式加湿器
お買い上げ年月日	年 月 日
この商品の無料保証期間は、お買い上げ後1年間です。	
販売店名	
(印)	
保証規定 保証期間内に正常な使用状態で故障した場合、無償修理いたします。 お買い上げの販売店に商品と本書をご持参、ご提示ください。 ※保証期間内でも次の場合には有償修理になります。 ・ご使用の誤り、及び不当な修理や改造による故障及び損傷 ・火災または天災による故障、損傷 ・本書のご提示がない場合 ・落下等による故障及び損傷	
〒160-0022 東京都新宿区新宿2-19-1 株アントレックス www.entrex.co.jp	
<small>商品名、販売店名、同印、日付の記入のないものは無効です。本書は日本国内のみ有効です。</small>	

■お問い合わせ先

(株)アントレックス お客様サポートセンター

✉ support@entrex.co.jp

〒300-4102 茨城県土浦市本郷字原山20番27



stadlerform_japan

■ ご使用前の準備と付属品について



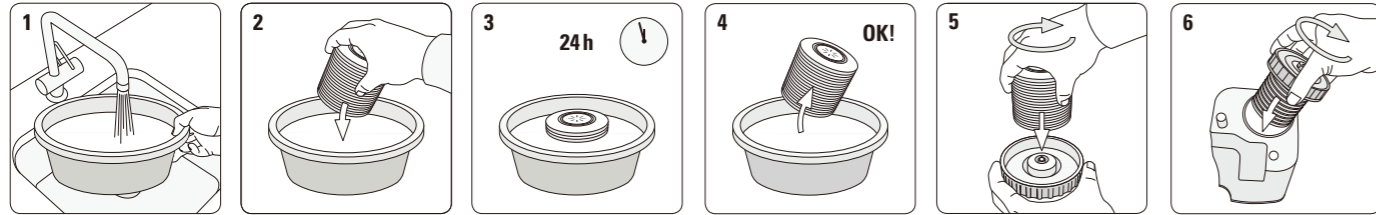
●カルキ除去カートリッジ④

カートリッジによって、カルキ(=カルシウム)は除去します。有効期間は水道水中の主にカルシウム量に比例します。約2~3ヶ月を目安に交換してください。日本の場合およそ350ℓ分です。

<交換用> ※販売店にてご購入頂けます。
#2289 カルキ除去カートリッジ 2,500円+税
交換目安:約2~3カ月(水質により異なります)

<ご使用前の前に>

初めて使用する前に水道水を入れた洗面器などにカルキ除去カートリッジ④を24時間浸して下さい。(※この時、ウォータータンク②は使用しないで下さい。)効果を発揮するために、樹脂が水を吸収する必要があります。



<取り付け方法>

カートリッジ④はウォータータンク②のキャップ内側にねじ込み式で固定されています。はじめにウォータータンク②からウォータータンク蓋③を外します。そのあとでウォータータンク蓋③の内側にカートリッジ④をとりつけます。使用済みのカートリッジ④は家庭ごみとして廃棄してください。

注意 カートリッジ交換の際にキャップごと捨ててしまわないよう注意して下さい。



●ウォーターキューブ⑩

ウォーターキューブのなかの網状の丸棒が銀を主成分とする抗菌性金属(特許)です。水槽中の水が腐敗しないように働きます。本品の特長として水槽中に常に一定の銀イオンを溶出する仕組みになっていますので長期間有効です。(約1年)

<交換用> ※販売店にてご購入頂けます。
#2290 ウォーターキューブ 2,900円+税
交換目安:約1年

<取り付け方法>

ウォーターキューブ⑩は、各部の名称の写真の位置にセットしてください。使用済みのウォーターキューブは家庭ごみとして廃棄してください。



●ウォータータンク②

- 1) ウォータータンク②のハンドルをつかんで引き上げることで、タンク②を取り外します。
- 2) ウォータータンク蓋③を回して取り外し、タンク②にきれいな水道水を Max マークのところまで満たします。
- 3) カルキ除去カートリッジ④が事前に 24 時間水に浸していたことを確認して下さい。(本ページ「ご使用前の準備と付属品について」を参照)。
- 4) ウォータータンク②にウォータータンク蓋③を回して元どおり取り付けます。
- 5) ウォータータンク②を本体にセットします。これでウォータータンク②からウォータータンクトレー⑤にゆっくりと水が満たされます。

注意 水が満たされているときは本体を動かさないようにして下さい。
注意 水が電子回路に流れ込むとショートするおそれがあります。

蓋を締める時はしっかり閉めないとお水漏れを起こし、ファンが壊れる場合があります。

■ 使用方法

●電源の入れ方

- ・ 平面で安定した場所に Eva little を置いて下さい。
- ・ コンセントに電源コード①を接続して下さい。
- ・ ウォータータンク②の水が入っていることを確認してから ON/OFF ボタン⑥を押して電源をオンにします。湿度(%)がディスプレイ⑩に表示されます。

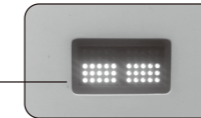
●湿度の調整

- ・ 湿度は、湿度調整ボタン⑦を数回押すことで変更することができます。
- 湿度調整範囲: 30 ~ 75% または連続加湿(CO)
- ・ 入力の間は、ディスプレイ⑩上の値が点滅します。入力が完了してから数秒後、選択した値が保存されます。値は測定した現在湿度に変わります。

●風速出力の調整

- ・ 風速は、風力調整ボタン⑧を数回押すことで変更することができます。(調整範囲: レベル 1 ~ 5)
- ・ レベルは水平バーによってディスプレイ⑩上に表示されます。

水平バー(写真はレベル 3)



●オートモード

- ・ オートボタン⑨を押すことで、オートモードおよびそれに伴う Adaptive Humidity™技術(*)がオンになり、オートボタン⑨の LED が点灯します。

(*)…従来のハイグロスタッド機能は、設定湿度に達したら稼働を停止し、また稼働するものでしたが、Adaptive Humidity™技術は湿度が一定に保つよう、加湿量を調整しながら、連続した加湿を行う同時の技術です。

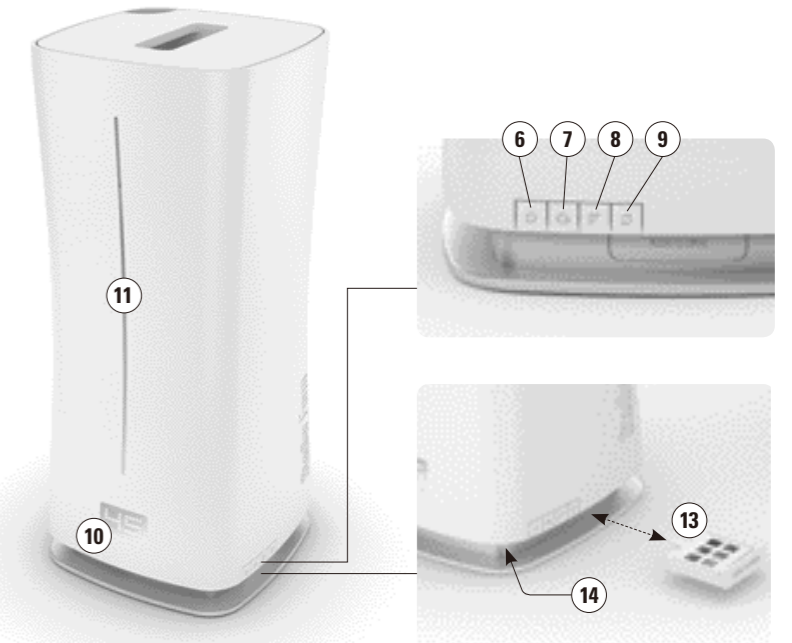
- ・ オートモードでは、装置は風速出力を自動的に適応し、湿度 45% を維持します。湿度が高いほど、風速出力レベルが自動的により高く設定されます。

(湿度 33% 未満 = 風速出力レベル 4、湿度 34% ~ 37% = 風速出力レベル 3、湿度 38% ~ 41% = 風速出力レベル 2、湿度 42% ~ 45% = 風速出力レベル 1)

- ・ オートモードがオンの間に湿度調整ボタン⑦を数回押すことにより自動モードでお好みの湿度を変更することができます(オートボタン⑨の LED が点灯します)。オートモードでは、風速出力レベルを手動で変更することはできません。風力調整ボタン⑧を押して風速出力レベルを変更するとオートモードはオフになります。

注意 室内環境によっては、ミストで製品の回りが濡れてしまう事がございますので、電気製品や濡れて困るものは近くに置かない様にご注意ください。サーキュレーターやエアコンの風の通り道に置いて使用されるとミストで濡れる事が避けられます。

注意 装置上または装置の周囲に水滴(またはその他の湿気の兆候)が見られた場合、この水滴は加湿器によって生じたもので、これ以上加湿器からの水分を吸収できないということです。その場合は、湿度 45% でオートモードに切り替えて下さい。



●ナイトモード

ランプが明るすぎる場合(たとえば寝室などで)、ナイトモードボタン⑭を押すことで光度を調整できます。

- 通常光モード(デフォルトのモード) - 減光モード(1回押す) - 消灯モード(2回押す) - ボタンをもう一度押すことで、通常モードに戻すことができます。

本体内に水がない場合のみ、すべてのモードで水位計⑪が赤色に点灯します。赤色のランプを減光することはできません。

●フレグランス機能

部屋に香りを漂わせることができます。ただし、フレグランスオイルの使用量はできるだけ抑えて下さい。過度に使用すると本体が誤動作したり損傷したりするおそれがあります。

- 1) フレグランスオイルを使用するには、アロマトレイ⑬を手で軽く押して離し、本体から抜き取ります。
- 2) アロマトレイ⑬内の市販のコットンに直接フレグランスオイルを垂らします。最大でも 1 ~ 2 滴のフレグランスオイルをアロマトレイ⑬に垂らして下さい。
- 3) 容器を元に戻し、手で押してロックします。

※フレグランスオイルを変更するには、綿パッドを取り外し、容器を石けんで洗浄します。次に、新しい市販のコットンを挿入し、お好みのフレグランスオイルを数滴、フレグランスオイルを垂らして下さい。

●水不足お知らせ機能

水位計⑪が赤色に点灯した場合、水を補充する必要があります。

- 1) ウォータータンク②を取り外し、タンク②にきれいな水道水を Max マークのところまで満たします。
- 2) タンク②を元に戻して数秒後、本体は自動的に動作を再開します。タンク②は、作動中に水を補充することもできます。

■ お手入れ方法

「お手入れの前に」…必ず電源を切り、アダプターをコンセントから抜いてください。

- ⚠ 故障や感電の原因となりますので、絶対に本体を水の中に入れて、本体に水をかけたりする事は絶対にしないで下さい。
- 注意 シンナー等の溶剤では絶対に拭かないで下さい。

● 本体外部のお手入れ

- 電源を切りアダプターをコンセントから抜き、固く絞った柔らかい布で汚れを拭き取って下さい。
- 汚れがひどい場合は、中性洗剤を含ませて固く絞った布で拭いた後、洗剤をよく拭き取って下さい。

● ウォータータンク②のお手入れ

- 2週間ごとに、柔らかいブラシまたはスポンジと温水を使用してウォータータンク②を洗浄して下さい。カルキの沈殿物には薄めた市販の水垢除去剤(使い方についてはメーカーの指示に従って下さい)を使用して下さい。その後、きれいな水道水でよくすすいで下さい。

● ミストチャンバー⑮のお手入れ

- ミストチャンバー⑮内部にぬめりや汚れが発生した時は、ミストチャンバー⑮を家庭用漂白剤(ハイター等：使い方についてはメーカーの指示に従って下さい)に15分程度漬けて下さい。

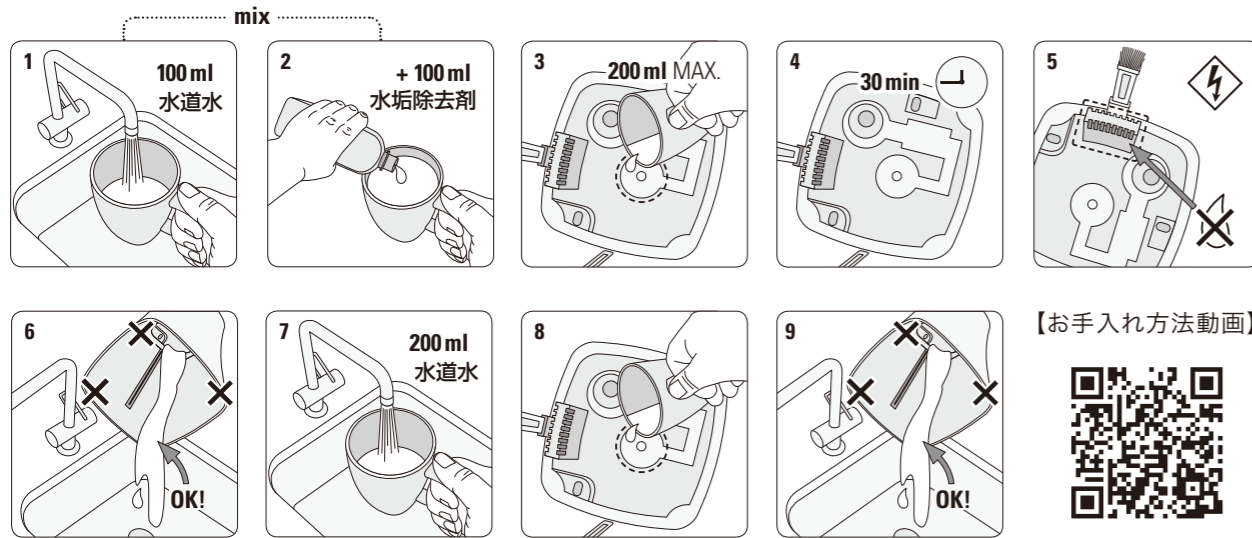
- ⚠ 内部を清掃する前に少なくとも15分間は本体をオフの状態から清掃して下さい。
- 注意 少なくとも月に1回は清掃して下さい。

● 内部のお手入れ(市販の水垢除去剤を使ったクリーニング)

(お手入れの前に)

本体の電源を切り、ウォータータンク②、ミストチャンバー⑮、ウォーターキューブ⑯、アロマトレイ⑬を取り外します。

1) 水と市販の水垢除去剤を混ぜ合わせた200mlの液をカップに満たします。(希釈の比率や使用方法はメーカーの指示に従って下さい)



2) この液をウォータータンクトレイ⑤に注ぎます。(図3参照) ※このとき、高いところからウォータータンクトレイ⑤に液を注がないようにして下さい。※液が送風口⑱に入らないようにして下さい。この際の保証はいたしかねます。

3) 30分ほど放置します。(使用方法はメーカーの指示に従って下さい)

4) 水垢除去剤は本体の前方の左隅から注ぎ出して下さい。(図6参照) 水が送風口⑱に侵入しないようにして下さい。※液が侵入すると、本体が損傷するおそれがあります。(図5参照)

5) 超音波振動板⑫の水垢が溶解しているか、ウォータータンクトレイ⑤を確認して下さい。

6) 水垢が残っている場合はクリーニングブラシ⑰を使って超音波振動板⑫を清掃できます。硬いブラシではこすらないで下さい。

7) 水ですすぐには、200mlの水道水をカップに入れ、ウォータータンクトレイ⑤内に注いで下さい。(図8参照) ※このとき、高いところからウォータータンクトレイ⑤に注がないようにして下さい。水は、本体の前方の左隅から注ぎ出して下さい。(図9参照) ウォータータンクトレイ⑤に水垢除去剤がなくなるまでこのプロセスを繰り返します。

8) ウォータータンク②、ミストチャンバー⑮、ウォーターキューブ⑯、およびアロマトレイ⑬を本体内に戻します。ウォータータンク②が正しく取り付けられない場合は、ミストチャンバー⑮の上部が正しく挿入されているかどうかを確認して下さい。

■ 故障かな?と思ったら

電源が入らない、異音がするなど、作動がおかしくなった場合は下記の点検をしてください。それでも正常に戻らない場合はご使用を中止し、アダプターをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店または弊社までご連絡ください。ご自分での修理は大変危険ですので、絶対にしないでください。

症状	原因と回復
スイッチを入れても作動しない	<ul style="list-style-type: none"> ・アダプターがきちんと奥まで入っていない。 →アダプターを確実に差し込んでください。 ・設定湿度が、室内の湿度よりも低い。 →室内の湿度が設定湿度に近づくともミストが出ます。しばらく置か、設定湿度を室内の湿度より高く設定してください。 ・タンクの水が入っていない。 →タンクに水を入れて戻し、メインスイッチを入れてください。 ・振動板か内部の部品が故障している。 →販売店または弊社までご連絡ください。
なかなか設定した湿度にならない	<ul style="list-style-type: none"> ・加湿にはある程度の時間がかかります。 →とても乾燥した環境で使用する場合には、湿度を効果的に高めるために、湿度調整ボタン⑦で連続運転(Co)に設定し、風力調整ボタン⑧で風速レベルを「4」もしくは「5」にあわせることをおすすめします。部屋のサイズや換気の間隔も影響します。 ・窓や出入り口の開閉が多い。 →なるべく部屋を締め切った状態でお使いください。 ・噴出口に水滴が溜まっている。 →使用中、突然ミストが出なくなった場合、噴出口に水滴が溜まっていることがあります。その場合、噴出口の水滴を落としてからご使用下さい。 ・風が出ていない。 →ファンの故障ですので、販売店または弊社までご連絡ください。 ・振動板の表面に汚れが溜まっている。 →振動板の表面を柔らかい布で拭くか、付属のクリーニングブラシ⑰で取り除いてください。
湿度表示と他の湿度表示が異なる	<ul style="list-style-type: none"> ・同じ部屋でも場所によって湿度差があります。湿度表示は目安としてご使用ください。 →ディスプレイ⑩に室内湿度が表示されます。湿度表示は目安としてご使用ください。

■ 仕様

サイズ	W160×D160×H365mm
重量	約2kg
タンク容量	4.0L
コードの長さ	約160cm
アダプター	直流24V 1A
加湿方式	超音波式
加湿量	300ml/h(噴霧量は水温、室温によって常に変化します)
運転音	27-32dB(A)
電源	交流100V 50/60Hz
消費電力	26W
電気代(※)	約17円/24h(MAX運転時)
材質	【本体・脚部】ABS樹脂 【水槽・タンク】ポリプロピレン
付属品	カルキ除去カートリッジ ウォーターキューブ

(※) 目安単価については、電力会社の電力料金の改定及び消費税率の変更を受け、平成26年4月28日より改定致しました。